

溶接・検査関連資格とその資格が必要とされる職種と関連企業

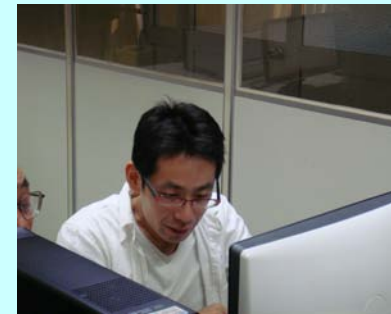
資格	職種	就職先例
溶接管理技術者 特別級、1級、2級	溶接施工管理責任者 接合研究所での研究	(株)IHI 検査計測 (株)巴コーポレーション 東急車輛製造(株) 新興プランテック(株) 片山ストラテック(株)
溶接技能者資格 半自動溶接 被覆アーク溶接 アルミ、ステンレス溶接	タンクの溶接作業 鉄骨の溶接作業 LNG アルミタンクの溶接作業 造船の溶接作業等	(株)IHI (株)IHI 検査計測 JFE エンジニアリング(株) 石川島造船化工機 日鉄シビルコンストラクション(株) 日本車輛製造(株) 川重鉄構工事(株)
非破壊検査技術者 超音波探傷試験 放射線透過試験 浸透探傷試験 磁粉探傷試験	検査会社 航空整備場 プラント設備メンテナンス タンクメーカー 鉄鋼会社 ファブ 橋梁メーカー（非破壊検査部門）	関西エックス線(株) (株)ダンテック (株)ジャスト (株)前川製作所 北日本非破壊(株) 新興プランテック(株) (株)東京理学検査 MHI 原動機検査(株)（旧：検査研究所）
鉄骨製作管理技術者 1級、2級	鉄骨加工業 検査会社 ゼネコン コラムメーカー（スタッフ技術者）	川岸工業(株) 那須ストラクチャー工業(株) 川田工業(株) 川重鉄構工事(株)
鉄骨製品検査技術者 鉄骨超音波技術者	鉄骨工事の受け入れ検査立会者 （検査会社、ゼネコン等）	関西エックス線(株) (株)巴コーポレーション

不況に強く、一生役立つ、真似の出来ない一流の技術を身につけよう



原 航太郎さん 静岡県出身
設備・構造安全工学科卒
現在 冷熱機メーカー勤務

私は、ステンレス溶接の技術者になりたくてこの学校に入学しました。溶接の学校だから溶接実習ばかりするんだらうなと思っていましたが、座学で理論的に学んだり、非破壊検査の観点から学ぶことも知りました。この学校の大きな特徴は、溶接・非破壊検査の両者から学べるので、非破壊検査の分かる溶接技術者、溶接の分かる非破壊検査技術者になれる事が他校とは違った一番大きな特徴だと思います。溶接技術者になろうと入学しましたが、この学校で非破壊検査の勉強をした結果、非破壊試験の検査員として就職が決まりました。溶接のわかる非破壊検査技術者としてより一層のスキルアップを図りたいと思います。



伊藤 健一郎さん 三重県出身
鉄骨生産工学科卒
現在 鉄骨ファブ勤務

大学を卒業後、一度は一般企業に就職しましたが、実家のファブを継ぐことになり入学しました。以前の職種は鉄骨とは全く関係なく、専門知識を持たずに本校に入ったわけですが、教職員の方々の親切な対応とご指導により、スムーズに学校生活に溶け込むことができました。ただ、試験勉強はやはり大変でした。川崎での一人暮らしでしたが、休日も試験勉強に追われる状態で、夏休みもほとんど毎日学校に通いました。集中的に勉強に励めるのも今だけだと自分に言い聞かせて悔いのない学生生活を送れたと思います。実家のファブは創業約70年になります。これからは100周年を迎えられるよう頑張っていきます。



泉 英朗さん 和歌山県出身
鉄骨生産工学科2年

入学前は別の業種の仕事をしていたのですが、家業の鉄工所を手伝うことになった時にこの学校の存在を知りました。素人同然の僕が独学で仕事を覚えていくよりもプロに教わったほうが良いと思い入学を決めました。若くはないので授業についていけるか不安がありましたが、先生方が熱心に指導して下さったおかげもあって、今では知識も実技もある程度は身についたと思っています。卒業後は家業の鉄工所を引っ張っていける人材になりたいので現状に甘んじることなくこれからも勉強していこうと思います。

財団法人 日本溶接技術センター
附属 **日本溶接構造専門学校**

特色

就職率 100%

毎年100%の就職率です。溶接管理技術者、溶接技能者、非破壊検査技術者、鉄骨管理技術者として、就職しています。又、本校は、日本溶接協会、全国鐵構工業協会、鉄工建設業協同組合、日本非破壊検査協会、CIW 検査事業者協議会、非破壊検査工業会等の関連学協会・団体及び企業の関係各位から、暖かい目で見守られ、大きな期待をいただいています。

資格で勝負

現代は、資格が重要です。資格の取得によって、社会的評価は向上します。特に特別な資格は価値があります。溶接に関する資格はこの特別な資格の1つです。

溶接技術者の資格として、次のような資格があります。

- ・溶接管理技術者（溶接技術者が目指す資格、社団法人日本溶接協会認証資格）
- ・溶接技能資格（ガス溶接、アーク溶接、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG 溶接等）
- ・非破壊検査技術者資格（超音波探傷試験、放射線透過試験、浸透探傷試験、磁粉探傷試験等）

以上の資格取得試験において、**高い合格率**を誇っています。また、受験資格で面接免除など優遇措置があります。

製造現場の中核技術者の育成

溶接法、金属材料、構造力学、品質マネジメント、施工管理など溶接・検査に関する技術・知識を幅広く学習し、**製造現場の中核技術者を育てる専門学校**です。溶接技能を講習する職業訓練校ではありません。そして、学生が目指す職業に対応した学科構成になっています。溶接・検査の基礎技術を習得する溶接検査技術科（1年制）、製造・メンテナンス技術を習得する設備・構造安全工学科（2年制）、鉄骨加工業の人材を育成する鉄骨生産工学科（2年制）があります。

伝統と実績、徹底した個人指導

昭和52年4月、(財)日本溶接技術センターの一事業として創立しています。(財)日本溶接技術センターは、昭和44年8月、経済産業省、神奈川県、川崎市、横浜市等の官公庁、京浜地区を中心とした産業界のご支援のもと、創立されました。現在も多くの企業・団体から、ご指導・ご支援をいただいています。初代会長は、東芝会長、IHI 会長、経団連会長等を歴任した土光敏夫です。

教員及び講師陣は、民間企業等での豊富な経験と高い技術・知識を持った講師陣です。その講師陣によって、徹底した個人指導を行っています。

奨学金制度など学業資金の支援制度

真面目に学業に取り組む学生、且つ学業資金に苦心している学生を資金面において支援する奨学金制度として、本校独自の松尾奨学金（最大月額5万円）および同窓会特別奨学金（月額最大2万円）があります。返済期間は貸与期間の2倍です。



学科紹介

溶接・検査技術科

1年制(定員20名)

専門知識の学習と実技訓練を行い、溶接および検査技術の習得を主目的とする。

カリキュラム

・数学、材料力学、製図、各種材料の溶接、溶接機器、腐食・防食工学、安全衛生工学、溶接工学概論、溶接施工管理、各種材料の溶接、溶接訓練、検査(超音波、磁粉、浸透等)、鉄骨外観検査

取得目標の資格

- ・溶接管理技術者 1,2 級
- ・溶接技能資格（ガス溶接、アーク溶接等）
- ・非破壊検査技術者資格（超音波探傷試験等）
- ・危険物取扱者試験 乙種第4類

初年度納入金 118 万円（入学金、授業料等）

設備・構造安全工学科

2年制(定員20名)

溶接・検査・計測の専門知識の学習と実技訓練を行い、プラント関係の製作・メンテナンス、工場管理技術者・検査技術者等を養成する。

カリキュラム

数学、材料力学、製図、各種材料の溶接、溶接機器、腐食・防食工学、安全衛生工学、溶接工学概論、溶接施工管理、各種材料の溶接、溶接訓練、検査(超音波、磁粉、浸透等)、鉄骨外観検査、機械工学、材料科学、溶接法、各種溶接実習、各種計測技術、ロボット工学、鉄構工作法、鋼構造工学実験、容器製作実習、CAD 実習、鉄骨超音波講義・実習、各種資格試験準備

取得目標の資格

- ・溶接管理技術者 1,2 級
- ・溶接技能資格（ガス溶接、アーク溶接、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG 溶接等）
- ・非破壊検査技術者資格（超音波探傷試験、浸透探傷試験、放射線透過試験等）
- ・危険物取扱者試験 乙種第4類
- ・機械保全技能検定 3 級
- ・エンドタブ施工技術者

初年度納入金 118 万円（入学金、授業料等）

鉄骨生産工学科

2年制(定員20名)

溶接・検査の専門知識、高度な品質を要求される建築技術全般およびそれに伴う関連資格を取得し、鉄骨生産の総合的管理技術者を養成する。

カリキュラム

数学、材料力学、製図、各種材料の溶接、溶接機器、腐食・防食工学、安全衛生工学、溶接工学概論、溶接施工管理、各種材料の溶接、溶接訓練、検査(超音波、磁粉、浸透等)、建築鉄骨構造、CAD、鉄骨製品検査、鉄骨品質管理、溶接技術、鉄骨超音波、ロボット工学、鉄構工作法、鋼構造工学実験、鉄骨加工業、建築施工、建築構造図面、構造図・工作図、材料科学、鉄骨積算、卒業設計

取得目標の資格

- ・溶接管理技術者 1,2 級
- ・溶接技能資格（ガス溶接、アーク溶接、被覆アーク溶接、半自動アーク溶接、TIG 溶接等）
- ・非破壊検査技術者資格（超音波探傷試験、浸透探傷試験、放射線透過試験等）
- ・危険物取扱者試験 乙種第4類
- ・建築鉄骨製品検査技術者
- ・鉄骨工事管理責任者
- ・建築鉄骨外観検査技術者
- ・高力ボルト接合管理技術者

初年度納入金 118 万円（入学金、授業料等）